

2020年5月8日

2020年度統計関連学会連合大会のお知らせ（第三報）

運営委員長 藤野友和（福岡女子大学）

実行委員長 山本義郎（東海大学）

プログラム委員長 富田 誠（横浜市立大学）

今回で19回目になる2020年度統計関連学会連合大会について進捗状況をご報告いたします。今大会は応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会の6学会主催により開催する運びとなりました。初日の9月8日(火)はチュートリアルセッションと市民講演会を、2日目以降(9月9日(水)～12日(土))は一般講演や企画セッションなどを、会場は富山国際会議場および富山県民会館で開催いたします。懇親会は、大会3日目(9月10日(木))の晩に、富山電気ビルディングで開催します。是非ご参加ください。

この第三報では、チュートリアルセッション、市民講演会、企画セッション、コンペティションセッションなどの概要を項目ごとにご紹介いたします。今後、連合大会のウェブページ

<http://www.jfssa.jp/taikai/2020/>

に関連情報や詳細情報を随時掲載していきますので、ご覧ください。

1. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う大会開催の見通しについて

新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響が各所に出ているところですが、大会組織委員会においては、現段階では富山現地での通常開催に向けての準備を進めていくということを確認いたしました。また、大会会場ならびに懇親会では密閉・密集・密接のいわゆる三密を避ける形を取る予定です。通常開催を行うか否かについては、現在のところ8月初旬までに決定し、アナウンスする予定としております。完全な形での通常開催が難しいという判断になった場合、大会の一部もしくは全部をオンラインで開催する方向で準備する予定です。状況の急激な変化が起こった場合、決定時期が変更になる可能性もあることをご承知おきください。

このことに伴い、第二報でご案内しておりました「事前参加申込」の開始時期を7月1日から1カ月程度遅らせて、8月7日とすることとしました。

最新の情報については、連合大会ウェブページをご確認いただきますようお願いいたします。

2. 大会日程, 開催場所, 各種受付期間

開催日程・場所	9月8日(火) : チュートリアルセッションと市民講演会 9月9日(水) ~ 12日(土) : 本大会 (8日は富山国際会議場, 9日以降は富山国際会議場および富山県民会館)
主催	応用統計学会, 日本計算機統計学会, 日本計量生物学会, 日本行動計量学会, 日本統計学会, 日本分類学会
懇親会	9月10日(木) 18:30~20:30 (予定) 富山電気ビルディング
講演申込	5月11日(月) 11:00~ 6月3日(水) 17:00
報告集原稿提出	6月8日(月) 11:00~ 6月26日(金) 17:00
事前参加申込	8月7日(金) 13:00~ 8月28日(金) 17:00

3. 講演の申込

講演には次の種類があります。

- ・一般講演
- ・企画セッション講演
- ・コンペティション講演

申込方法は, すべての講演に共通の事項と種類ごとに異なる事項があります。ご注意ください。

(1) すべての講演に共通の事項

講演をご希望の方は, 上記ウェブページからお申し込みください。これ以外の申込方法はありません。申込ページでは, 「一般講演」, 「企画セッション講演」, 「コンペティション講演」のいずれかを選択してください。原則として, 申込は講演者が行ってください。ただし, 「企画セッション講演」に限り, オーガナイザーがすべての講演をまとめて申し込むことも可能です。

(2) 「一般講演」に関わる事項

通常の講演は「一般講演」として講演者がお申し込みください。ウェブページ上の講演申込手順にしたがって申込をしてください。プログラム編成の際の参考にしますので, 最大3個までのキーワードを, 重視する順にご選択ください。また, 講演者(連名講演者を含む)のうち, 少なくとも1名は主催6学会のいずれかの会員であることが要件です。

(3) 「企画セッション講演」に関わる事項

企画セッション講演者は, オーガナイザーから連絡を受けた整理番号に対応するセッションを申込ページの講演種別にて選択してください。例えば, 整理番号が12であると連絡を受けた講演者は, 講演種別欄では「企画セッション講演 12」を選択してください。なお, 企画セッション講演者(連名講演者を含む)については, 主催6学会いずれかの会員であることを要件としません。

オーガナイザーがセッション内の講演全件を申し込む場合は、上記(2)と同様にして、それぞれの講演の申込を1件ずつお願いいたします。

(4) 「コンペティション講演」に関わる事項

コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画です。参加資格は、次のいずれかの条件を満たす方です。

(a) 2020年4月1日時点で30歳未満の若手研究者（博士後期課程院生を含む）

(b) 講演時に学部学生や修士課程（または博士前期課程）院生（年齢は問いません）

連名講演の場合、コンペティション対象者は実際に口頭発表する方です。また、コンペティション対象者は、講演申込時に主催6学会のいずれかの会員でなければなりません。ただし、入会申請中の方も認めます。プログラム委員会から各学会事務局に会員照会し、会員（入会申請中）でないことが判明した場合は、コンペティションへのエントリーを取り消しますので、十分にご注意ください。

審査は、複数名の審査委員による5段階評価にもとづく投票で実施する予定です。選考はプログラム委員会で行います。審査では、研究内容とともに、研究発表のプレゼンテーションについても評価します。発表者が十分に準備・工夫し、充実したプレゼンテーションであることを期待しています。原則として、最優秀報告者1名、優秀報告者数名程度を選考します。

コンペティションセッションは、9月9日（水）～11日（金）（予定）に開催し、9月11日（金）または9月12日（土）に富山国際会議場にて表彰式を行う予定です。なお、コンペティション応募総数は年々増加傾向にあり、プログラムを組むのが難しくなっています。したがって、今年度も申込順で受け付け、応募状況によってはコンペティション参加件数を制限することがあります。

(5) 講演言語の選択欄

講演申込のページの講演言語欄では、「英語または日本語（のどちらでもよい）」、「日本語」のいずれかを選択してください。

4. 講演報告集用原稿の提出

1. 「一般セッション講演」、「コンペティション講演」に関わる事項

報告集用の原稿はA4サイズで1ページです。インターネット経由で電子ファイル（PDF形式）を提出していただきます。「2. 大会日程、開催場所、各種受付期間」を参照の上、原稿提出期間を厳守してください。

2. 「企画セッション講演」に関わる事項

原則として、講演者が提出してください。書式・提出期間等は、上記1.と同じです。オーガナイザーがまとめて提出する場合は、セッション内の各講演について、上記1.と同様にして1件ずつ原稿を提出してください（「3. 講演の申込（3）「企画セッション講演」に関わる事項」も参照）。その

場合、オーガナイザーは、期限内に原稿を提出できるようなスケジュールで講演者に原稿作成・提出を依頼してください。

3. すべての講演に共通の事項

講演種別にかかわらず、ご希望の方は、報告集用原稿とは別に、ウェブページに掲載する詳細論文を受け付けます（A4サイズ、最大10ページまで、PDF形式、ファイルサイズは1MB以内、フォント埋め込み）。詳細論文ファイルを上記1.と同じタイミングで提出していただきます。報告集用原稿および詳細論文の執筆要領については、連合大会ウェブページ（<http://www.jfssa.jp/taikai/2020/>）をご覧ください。

4. その他

講演報告集は大会当日にお渡しします。

【注意】

報告集は、本大会ウェブページにて公開予定です。公開を希望しない場合には、報告集用原稿の提出時に、その旨をご指示ください。

5. 企画セッションのご案内

学会や個人等から申請のあった22件の企画セッションが予定されています。整理番号、テーマ名、オーガナイザーの氏名・所属は以下の通りです。各テーマのねらいや講演者・講演タイトルなどについては、後日連合大会のウェブページに掲載される情報をご参照ください。

なお、企画セッションの運営はオーガナイザーに一任していますので、テーマについてのお問い合わせは、各オーガナイザーにお願いいたします。企画セッションの日程はプログラム作成時に決定いたします。

整理番号、テーマ名、オーガナイザー（敬称略）

- (01) “Theory and Practice of Surveys” supported by JSPS KAKENHI for JJSD
（西郷 浩（早稲田大学））
- (02) 医療におけるデータ駆動型科学（ヘルスデータサイエンス）の実践
（手良向 聡（京都府立医科大学）、山本景一（和歌山県立医科大学））
- (03) 日本計算機統計学会 企画セッション「生命科学・材料科学におけるデータサイエンスの最前線」
（川野秀一（電気通信大学）、廣瀬 慧（九州大学））
- (04) “Information Criteria in Data Science” supported by JSAS and JSPS KAKENHI for JJSD
（Yasumasa Matsuda (Tohoku Univ.)）
- (05) 確率過程の統計とYUIMAパッケージ（鎌谷研吾（大阪大学））
- (06) 応用統計学会学会賞授賞式・受賞者講演（姫野哲人（滋賀大学）、青木 敏（神戸大学））
- (07) スポーツデータサイエンス（酒折文武（中央大学））

- (08) アクチュアリアル・サイエンスと統計科学 (清水泰隆 (早稲田大学))
- (09) 接合関数 (コピュラ) の理論と応用 (吉羽要直 (東京都立大学))
- (10) 統計数理研究所医療健康データ科学研究センター「医療統計学のフロンティア」
(田栗正隆 (横浜市立大学), 船渡川伊久子 (統計数理研究所), 伊藤陽一 (北海道大学病院))
- (11) アジアの公的マイクロ統計の活用 (馬場康維 (統計数理研究所))
- (12) 地震ビッグデータ解析の最前線
(長尾大道 (東京大学), 加藤愛太郎 (東京大学), 矢野恵佑 (統計数理研究所))
- (13) 公的統計におけるデータ補正と利活用の新展開
(川崎 茂 (日本大学経済学部), 山下智志 (統計数理研究所), 伊藤伸介 (中央大学経済学部))
- (14) 初中等から大学・社会人に至る数理・データサイエンス・AI 教育の実践的課題と展望
(竹内光悦 (実践女子大学), 藤井良宜 (宮崎大学), 渡辺美智子 (慶応義塾大学))
- (15) 大規模データにおける匿名加工とプライバシー保護をめぐって
(佐井至道 (岡山商科大学), 星野伸明 (金沢大学), 伊藤伸介 (中央大学))
- (16) 日本分類学会企画セッション (栗原考次 (岡山大学), 富田 誠 (横浜市立大学))
- (17) 人文学・社会科学分野におけるデータインフラストラクチャー —データカタログの整備—
(廣松 毅 (日本学術振興会), 前田幸男 (東京大学), 伊藤伸介 (中央大学))
- (18) 人文学・社会科学分野におけるデータインフラストラクチャー —データの保存と共有—
(廣松 毅 (日本学術振興会), 前田幸男 (東京大学), 伊藤伸介 (中央大学))
- (19) 日本計量生物学会シンポジウム「評価項目の大小関係に着目して治療効果を評価する統計手法」
(坂巻顕太郎 (横浜市立大学))
- (20) 日本計量生物学会奨励賞受賞者講演および会員総会 (安藤友紀 (医薬品医療機器総合機構),
五所正彦 (筑波大学), 田栗正隆 (横浜市立大学), 山本英晴 (中外製薬))
- (21) ソフトウェア・デモンストレーションセッション
- (22) 日本統計学会各賞授賞式, 日本統計学会各賞受賞者記念講演 (山下智志 (統計数理研究所))

6. プレナリーセッション, チュートリアルセッション, 市民講演会について

統計関連学会連合大会プレナリーセッション (赤池メモリアルレクチャー)

統計関連学会連合大会は、国際的な学術集会を志向し、海外からの参加者のために英語セッションの増加などの方策を行っています。本セッションは、連合大会 JJSM (Japanese Joint Statistical Meeting) の国際化をさらに推進するため、世界的に著名な研究者として赤池メモリアルレクチャー賞受賞者を招聘しての講演をプレナリーセッションとして企画するものです。ただし今年度に関しては、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりビデオ講演になる可能性もあり、開催時間帯は現在のところ未定となっております。

日 時：2019年9月9日 (水) 午前・午後 (未定)

場 所：富山国際会議場

講演者：John Copas (Warwick 大学)

講演者の John Copas 教授は、常に現場からの問題を意識しながら統計的推測の方法論の研究を推進し、多くの業績を挙げられています。そのうち 6 編の論文は JRSS のディスカッション付き論文として掲載され、Royal Statistical Society から Guy Medal in Silver を受賞されています。近年では、メタアナリシスの方法論の研究に注力され、Copas 選択モデルは、公表バイアスに対する感度解析のための標準モデルの 1 つとして、広く使われています。

チュートリアルセッション

今回のチュートリアルセッションでは、共立出版より刊行が開始された「機械学習の数理 100 問シリーズ」の著者である鈴木 譲氏にご講演いただくことになりました。機械学習の各分野について、R と Python の 2 種類のバージョンを出版するという挑戦的な内容に注目が集まっています。奮ってご参加ください。参加費については、「7. 参加申込と大会参加費」をご覧ください。

日 時：2019 年 9 月 8 日 (火) 13:00~16:00 (休憩時間を含む)

場 所：富山国際会議場

テーマ： 機械学習の数理 100 問 - 統計学の使い方より、本質を見抜く力 -

オーガナイザー： 藤野友和 (福岡女子大学)

講演者： 鈴木 譲 (大阪大学)

概 要： データサイエンスや機械学習の業界で、知識や経験というよりは、「ロジック」が本質的に重要であると考えている人は多い。情報の真偽を吟味する、人が見えない本質やチャンスを見る、自由な発想などがそこから生じるものであると。そのような思いから、大学の過去数年の講義録と演習問題をベースに、機械学習を題材に、数学とプログラミングによって脳裏に「ロジック」を構築するような書籍(機械学習の数理 100 問シリーズ 11 冊、英語版は 10 冊)を執筆することになった。すでに 2 冊が出版され、SNS の評判や口コミで多くの方にその存在が知れ渡り、現在は大学や職場で輪講として多く読まれている。

講演の最初の 30 分と最後の 15 分は、機械学習の数理 100 問シリーズのねらいと全容について述べる。講演の大部分(約 2 時間)は、2020 年 8 月に刊行されるシリーズ 3,4 冊目に相当する「スパース推定の機械学習への応用」のエッセンスを、数式をなるべく用いずに、例を中心に述べていく。線形回帰、一般化線形回帰、グループ Lasso、行列分解、主成分分析、グラフィカル Lasso について、専門家からすれば当たり前の内容ではあるが、参加者の誰にとっても、新しさが含まれるものとしたい。

市民講演会

今回の市民講演会は現在、調整中ですが、場所と日時は以下の通り予定しております。奮ってご参加ください。なお、市民講演会の参加費は無料です。

日 時：2020年9月8日（火）16:30～18:00

場 所：富山国際会議場

7. 参加申込と大会参加費

当日受付の混雑を緩和するため、ウェブページからの事前申込にご協力ください。受付期間は、「1. 大会日程、開催場所、各種受付期間」を参照してください。事前申込の場合、参加費が大幅に割引になりますのでぜひご利用ください。

大会参加費（報告集代を含む）

	事前申込	当日受付
会員（主催6学会の会員）	7,000円	10,000円
学生（会員・非会員を問わず）	3,000円	8,000円
学生以外の非会員	15,000円	20,000円

チュートリアルセッション参加費（資料代を含む）

	事前申込	当日受付
会員（主催6学会の会員）	3,000円	4,000円
学生（会員・非会員を問わず）	2,000円	3,000円
学生以外の非会員	6,000円	8,000円

懇親会参加費

	事前申込	当日受付
一般（会員・非会員を問わず）	10,000円	12,000円
学生（会員・非会員を問わず）	5,000円	6,000円

【注意】

- (1) 講演申込をされた方も参加申込の手続きが必要です。
- (2) これまでの大会と同様に、事前申込のキャンセルと変更は認められません。大会に参加されなかった場合、報告集などの資料は後日送付いたします。主催6学会の会員以外の方が、企画セッションや特別セッションでオーガナイザーから依頼されて講演される場合、大会参加費は無料となります。
- (3) 市民講演会の参加費は無料です。
- (4) 懇親会は、収容人数に余裕がある場合に限り、オンサイト受付を行う予定です。オンサイト受付のポリシーに関しましては、第四報（8月発行予定）でご案内いたします。

8. 宿泊・アクセス案内

今大会では宿泊の斡旋はいたしません。各自で宿泊の予約をお済ませください。大会のメイン会場である富山国際会議場へは、JR「富山駅」から市内電車で約7分、バスで約8分、徒歩約15分です。大会会場へのアクセスについてはウェブページ

<https://www.ticc.co.jp/access/>

もご覧ください。

9. 託児施設の利用案内

託児所を利用される場合、連合大会の予算内にてその費用を補助するよう準備しております。詳細は、ホームページでアナウンスいたします。

申込・問い合わせ先

2020年度統計関連学会連合大会実行委員会

E-mail: jikkou2020(at)jfssa.jp (at)を@に置き換えてください